

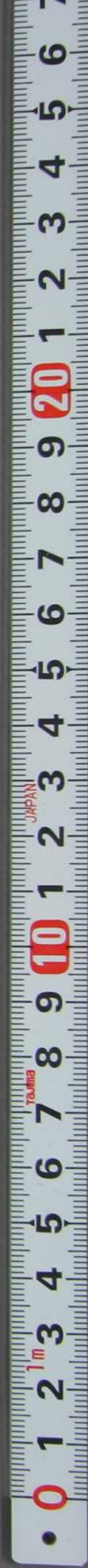


千八百七十八年六月一日版行  
横濱「シヤツパン」タ井ムス新聞抄譯

貿易銀通用制限改定ノ布告ヲ讀ム



409



114  
A3474



十一月十七日 第八百七十八年第六月一日 版行横濱西

字新聞、ケ、パ、ン、タ、井、ム、ス 抄譯

貿易銀通用制限改定ノ布告ヲ讀ム

左ニ掲載スル所ノ緊要ナル布告ハ貿易銀ノ事

ト其鑄造規則中若下條改正ノ事トニ係ルモノ

ニシテ本月二十七日東京ニ於テ太政大臣三條

實久岡下ヨリ發行セラルモノナリ

布告文ハ之ヲ答ス

吾曹ハ右ノ太政官布告第十二第十三ノ両号ヲ

大正十一年四月  
大正十一年四月  
大正十一年四月

以テ吾曹カ平業心ヲ注ヒテ早晚日本政府カ着  
手アラシムヲ待テ受ル一要点ニ達スルノ階梯  
ナリ通融ナリ。喜ニテ云ハサルベカラス一  
點トハ何ソヤ則チ日本同銀ノ量目ト性合トラ  
變更シ洋銀ト同好同一ニ為サハ同銀ハ自  
カラ支那トノ貿易上ハ固ヨリ均シク又日本自  
國ノ貿易上ニ於テ使用セラル、ニ至ラシト是  
レナリ

吾曹カ這回ノ布告ヲ稱賛スルト夫レ斯ノ如シ  
ト雖氏抑モ此布告ヲ出セシ所以タル彼四百萬  
拾、ゲレ、ン、ノ量目ニシテ貿易銀ノ稱呼アル極  
印付ノ銀塊ヲ貨幣トシテ世ニ流通セシメンカ  
為メナラシニハ吾曹ハ此布告ノ出ツルヲ遺憾  
ニ思フナリ

萬一政府ノ意トスル所茲ニアリトセハ吾曹ヲ  
以テ之ヲ觀ルニ斯ル貿易銀ノシテ普ク世ニ  
流通セシメント欲スルカ如キハ到底其意ヲ貫  
クハアタハサルモノニシテ此布告ノ議案ヲ起  
シ輩モ亦其望ミニ達スルヲ得サルベシ其然  
ル所以ノモノハ他ナシ假令日本政府カ幾百

萬ノ貿易銀ヲ鑄造シテ世上ニ流通セシムルモ  
唯之レヲ溶解シ新地金トナシテ其ノ流隨テ  
出ルガ陸境邊邊解スルト外國地金ヲ毫モ日本  
ノ造幣局ニ輸送スルモノ之レナキト目今支  
那流通ノ洋銀ヲ侵襲抑制シ果シテ效ヲ奏スハ  
キノ機會アルニ當リテ徒ラニ之レヲ然クニ付  
ニ好機ヲ誤マルトヲ以テナリ

夫レ機會ノ來ルモ之レヲ失シ時期ノ至ルモ之  
レヲ問ハサルアトハ洋銀ハ益々其威カク逞ク  
シテ我貿易上ニ障害ヲ及ホシ依然貿易上ノ警

物々ラン將又支那地方ノ銀行者輩ハ其暴威ヲ  
振ニ我貿易上ニ障害ヲ來スアラン又我本國ノ  
政府ハ更ニ造幣寮ヲ香港ニ設置スルアラン是  
ニ依テ我本國ノ政府カ愈々香港ニ造幣寮ヲ設  
置セシ上ハ支那トノ貿易上ニ於テ日本ノ貨幣  
ヲ使用シ日本ニ執リ利ハル所之レアルベキノ  
望ヲ失スル而已ナラス尚ホ且ツ香港造幣寮ヨ  
ヨリ發行スル「バリチ」シドルラル(英國)弗ト  
云フ義)貨ハ洋銀ヲ逐作ケ任セテ又日本ノ四銀  
ヲモ逐作スルニ至ラン

且又果シテ香港ニ造幣寮ヲ設置セシ上ハ自今  
以後支那地方ノ使用ニ供スル為メ補助貨幣ヲ  
鑄造スルヨリシテ生シ來ル所ノ利得ハ皆ナ香  
港造幣寮ノ占ムル所トナリテ日本大坂ノ造幣  
局ハ毫シク之ヲ得ザルニシテ日本政府カ其國  
ノ使用ニ供セシカ為メ如何ナル地金ヲ以テ  
貿易銀ヲ鑄造スルトモ諸リ其貿易銀タル鑄造  
成リテ世上ニ發行セラル、ヤ否ヤ陸續濫出シ  
後又再鑄セン為メ條銀トナリテ靜ニ日本ニ賣  
戻サル、ニ至ラン

以上云フ所ノ貿易銀流出ノ外尚ホ此流出ノ一  
端ヲ闡ケリ別々輓近亞米利加ニテ發行セシ法  
制ヨリシテ更ニ貿易銀流出ノ一路ヲ彼地ニ開  
キ以テ是迄既ニ存スルモノ、外尚一層増加ヲ  
致セリ是レ大蔵卿カ誠ニ注目視察セサリシ所  
ノモノナルヲ瞭然タリ譯者按ニ輓近亞米  
利加ニテ發行セシ法制トハ蓋シ彼地ニ於テ貿  
易銀ノ鑄造ヲ停止シタルトニシテ彼地ニテハ  
更ニ其量目ヲ減シ以テ拾貳ゲレノ半ノ新  
銀貨ヲ鑄造スルトニ決定セシニ付自然彼地ニ

我國ノ貿易銀カ流出スルヲ云フナラン  
今此堂々タル日本帝國ノ大藏省ニシテ外國銀  
行者輩カ昨今亜米利加合衆國ニテ其合法貨幣  
ト定メタル新銀貨ニ鑄造セシ為メ日本ノ貿易  
銀ヲ彼地ノ造幣寮ニ漸送シ為メ利スル所ア  
ル旨ヲ其長官ニ知告シ得ベキノ人省中一人モ  
アラサル乎

又右両号ノ布告中ニハ金貨ノ事ニ付テ何等  
ノ記載ヲモテカリシトハ讀者之レヲ知ルナリ  
ニ當時現時行ノ法律ニ據レハ金貨ハ合法貨幣

ニシテ公私一般ノ拂方ニ用ヒ其高ニ制限アル  
トナシ然ルニ今又貿易銀モ金貨同様何等ノ拂  
方ニ用ヒテモ其高ニ制限ノアルナシ是ニ由テ  
之レヲ觀レハ大藏卿ハ其力ノ及フ丈ケ飽ラマ  
マデ多ク失錯ヲ為シ誤謬ヲ行ハシテ意ヲ傾  
ケタルモ、如シ  
實ニ大藏卿ハ金銀兩本位ノ弊害ヲ以テ其國ヲ  
壓制シ併セテ以テ以上宛傳スル所ノ四百二十  
ヶレノ多量ナル貿易銀鑄造ノ年ヲ  
下スナリ

右ノ第十二第十三兩号ノ布告ハ之レヲ實地ニ  
施シ實際ニ行フノ事トシ又以テ外國貿易上ニ  
利益ヲ及ボスノ件トシテハ實ニ無用ノ害物ト  
ルヲ免レズ其故何トナレ、貿易ヲ行ヒ取引ヲ  
為スニ當リテハ恰カハ從前ノ如ク交易ノ媒物  
トシテ洋銀ト紙幣ノ二者ヲ用ユレバナリ  
凡ソ外國人タル者ハ大坂ノ造幣寮ニ請フテ買  
易銀ヲ鑄造セシ為メ地金ヲ輸送スルモノ之レ  
ナキヤ必セリ加之政府ニテ金ニモセヨ銀ニモ  
セヨ漸ク僅カニ鑄造ノ用ニ供セシ為メ所持ス

ル地金ハ從前ノ如ク洋銀ニ依テ流出セラル、  
ニ至ラン  
凡ソ日本ノ明ク友タル者ト日本政府ノ幸福  
ヲ祈ルノ輩ハ今日ノ如ク老練伶俐ノ士ノ忠告  
ヲ用ヒス經驗熟練ノ教訓ヲ事トセズ又通理ニ  
違背シテ以テ這回ノ如キ機會ヲ失シ這回ノ如  
キ不良ノ慶置ヲ施スヲ自孽スルハ憤怒ニ堪ヘ  
サルベシ  
然レモ吾曹ハ暫ラク此事ニ付テ望ヲ絶チ如何  
ナランモ不問ニ付スベシ之レニ依テ唯吾曹ニ

執リ稍々利害ノ相関スル二三ノ件々ヲ左ニ列  
載シテ廣ク江湖ノ示教ヲ仰ク

第一 抑モ大藏卿ノ顧問ハ誰々ナルヤ

第二 抑モ顧問ノ輩ハ何等ノ論議ヲ以テ大藏

卿ニ説キ今日ノ處置ヲ行ハシムルニ至

リタルヤ

第三 今日ノ處置果シテ失錯ニ出テタルヤ明

瞭ナルニ當リテハ大藏卿ハ何等ノ口實

ヲ以テ政府ノ有司輩ニ弁解スルヤ

蓋シ目下此件ニ付テハ日本新聞ノ欠點ク多キ

〇八

實ニ既往ノ比ニアラス試ニニ者ヨ日本ハ新聞

數十種ノ多キト雖モ今回發行ノ布告ニ就テ亦

夕曾テ逆守ノ論ヲ發セシモノヲ視ス是ニ由テ

之ヲ觀レハ此大事ハ實ニ日本新聞記者ノ淺見

薄識ヨリシテ全ク之レカ論旨トナラサリシニ

似タリ

吾曹論シテ爰ニ至レハ嚮キニ無智薄識ノ為メ

ニ他日教育上ニ就キ至緊至要ノ器具トナルヘ

キ内外人結社共方ノ新聞紙ヲ其創業ニ當リテ

停止セシハ實ニ遺憾モ又餘リアルナリ(譯者按



スルニ内外人結社共力ノ新聞紙ヲ停止シタル  
トハ日新真事誌ノ発行ヲ停止シタルヲ等ヲ云  
フナランカ

若シ今日内外ノ記者結社共力シテ発兌スルノ  
新聞アラシマハ這回ノ如キ至緊至要ナル貨幣  
ノ件ハ内外ノ記者共ニ充分論議ヲ尽ラシ内外  
ノ國語ヲ以テ論争セシナルベシ

若シ内外ノ記者結社共力ノ新聞アリテ此件ヲ  
論争セシマテハ大藏卿ハ必ラス其論スル所ニ  
就キ親シク是非ヲ参酌シテ以テ決テ正理ニ取

ルヲ過ラサリシナラニ然ル上ハ今吾曹新聞  
記者カ喋々其失錯ヲ咎ムルノヲモ又隨テ之  
ナカリシナラン

